

滋賀県史のあり方検討懇話会の設置について

(1) 概要

明治5年(1872年)9月29日に滋賀県と犬上県が合併し、現在の県域と同じ滋賀県が誕生した。令和4年9月に滋賀県誕生150周年の節目を迎えることから、「滋賀県政150周年記念事業」の主な取組の一つとして、新たな「滋賀県史」の編さんに着手する。

今年度は、有識者等からなる「滋賀県史のあり方検討懇話会」を設置し、どのような県史を編さんするかについて幅広く意見を聴取し、県史の編さん方針となる「滋賀県史編さん大綱」を策定する。

<県史編さん趣旨>

- ① 歴史に学び、誇りと愛着を育み、未来を考える契機とする
これまでの本県の歩みや先人の努力と知恵を振り返り、湖国の歴史に学び、ふるさと滋賀に一層の誇りと愛着を育み、未来を考える県民共有の財産として後世に伝える。
- ② 貴重な関連資料の収集・保管・散逸防止を図る
前回、編さんされた第2期の県史『滋賀県史 昭和編』から、約50年が経過していることから、新たな県史編さんにより本県の歴史にまつわる貴重な関連資料を収集・保管し、その散逸防止を図る。

(2) 検討事項

- ① 編さんの趣旨
- ② 対象とする年代
- ③ 県史の構成(編立て、巻数、分量など)
- ④ 編さんの期間および組織
- ⑤ 県民参加の方法 等

(3) 検討スケジュール

令和4年5月31日	第1回懇話会開催
令和4年7月中旬頃	第2回懇話会開催
令和4年9月上旬頃	第3回懇話会開催
令和4年10月中旬頃	第4回懇話会開催
令和4年11月頃	県民政策コメントの実施
令和5年2月頃	「滋賀県史編さん大綱」の策定

(4) 懇話会委員

12名 (裏面のとおり)

滋賀県史のあり方検討懇話会委員

氏 名	役 職 等
伊 藤 之 雄	京都大学名誉教授
上 田 和 子	滋賀県農業協同組合中央会女性協議会会長
香 川 雄 一	滋賀県立大学環境科学部教授
加 藤 幸 江	(公募委員)
川 村 美津子	認定特定非営利活動法人つどい理事長
久保田 真 也	株式会社滋賀銀行代表取締役専務
小 林 丈 広	同志社大学文学部教授
坂 根 嘉 弘	広島修道大学商学部教授
田 中 智 子	京都大学大学院教育学研究科教授
松 田 規久子	株式会社京都新聞社編集局文化部長
森 裕 城	同志社大学法学部教授
森 靖 夫	同志社大学法学部教授

(敬称略、50音順)